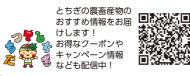
JA全農とちぎ 公式SNS一覧









LINE

LINE

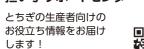


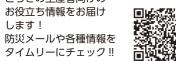






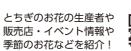
◆ JAグループ栃木 担い手サポートセンター







とちぎの花 zennoh tochigi flower





JA全農とちぎ 公式Youtubeチャンネル





様々おすすめ





はない もぐもぐごはん部



ごはんにあうレシピ、 お米やごはんに関する 豆知識、とちぎ米取扱店 情報などを中心に発信!





Aコープマーク品や JAふれあい食材の商品、 イベントなど日々の 生活に役立つ情報を 発信します!





Aコープマーク品や JAふれあい食材の商品、 イベントなど日々の 生活に役立つ情報を 発信します!









全国農業協同組合連合会栃木県本部 (JA全農とちぎ) URL: https://www.zennoh.or.jp/tc/







「たちつてとちぎ」に栃木のおいしさの ヒミツが隠されている!

収穫量日本一を誇る「いちご」をはじめ、全国に誇る栃木県産農畜産物の安全性やおいしさをPRするためのキャッチコピー「たちつてとちぎ」。

日照量の多さや首都圏に近い立地、まじめな栃木県人の気質、手間ひまかけた栽培育成、これらの旬のものを鮮度のよいままお届けできる栃木県産農畜産物の魅力。とちぎの元気を作る"4つのチカラ"を誰にでも馴染める言葉でメッセージにしました。



全農グループ経営理念

私たち全農グループは、 生産者と消費者を

安心で結ぶ懸け橋 になります。

私たちは「安心」を 3つの視点で考えます。

- ■営農と生活を支援し、元気な産地づくりに 取り組みます。
- ■安全で新鮮な国産農畜産物を消費者に お届けします。
- ■地球の環境保全に積極的に取り組みます。

栃木県本部 10年全体ビジョン

私たちは生産者の所得向上、農業生産の拡大を実現すべく、平成27年度から「栃木 県本部10年全体ビジョン」を策定し、取り組みをすすめています。

プロダクトアウトからマーケットインへの事業転換、バリューチェーン構築による販売力強化とトータルコスト低減、農畜産物生産にかかる多様化・高度化する生産者ニーズへの対応強化を重点課題としてとらえます。

夢と未来へ 弛まぬ挑戦 更なる進化!

- ■私たちは、多様化・高度化する生産者ニーズに応え、良きパートナーとなります。 ますます多様化・高度化する生産者ニーズに最大限に応え、生産者から良きパートナーと 認められる存在になることを目指します。
- ■私たちは、マーケットイン起点のバリューチェーンを構築し、販売力強化を実践します。 消費者・実需者の求める県産農畜産物の生産と販売に取り組むとともに、マーケットイン 起点のバリューチェーン構築による販売力強化とトータルコスト低減により、生産者手取 りの最大化を実現します。
- ■私たちは、「たちつてとちぎ」の輪を広め、産地とちぎブランドを確立します。 「たちつてとちぎ」の輪を県内外に広め、日本一の産地とちぎブランドの確立を目指します。

3か年(4~6年度)計画

本会は、2030年のめざす姿である「持続可能な農業と食の提供のために"なくてはならない全農"であり続ける」ため、①生産振興、②食農バリューチェーンの構築、③海外事業展開、④地域共生・地域活性化、⑤環境問題など社会的課題への対応、⑥JAグループ・全農グループの最適な事業体制の構築の6つの柱を設定し、全体戦略として取り組みます。

さらに、未利用・低利用農家の取り込み等による集荷の拡大、新たな事業分野の開拓 をとおして、栃木県本部10年全体ビジョンの実現を目指します。

令和4年度計画の基本的な考え方

「生産振興」では、農業就業者の確保に向けた担い手育成や多様な労働力支援、販売を起点とした生産提案、安定的な資材の供給等に取り組むとともに、「食農バリューチェーンの構築」では、多様化する消費者・実需者ニーズに対応した販売戦略を構築し、集荷・加工・包装・保管・物流課題等への対応に取り組みます。

全体戦略をもとに事業別に中期事業戦略を策定し、自己改革の具体策および最重点事業施策に補強・追加・見直しを行い、実現に取り組みます。

栃木県本部10年全体ビジョン

県本部長 あいさつ



全農栃木県本部の2022年度事業案内の発行にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

栃木県は、大消費地である首都圏の北部に位置し、平坦で広い農地、豊富な水資源、穏 やかな気候など、農業にとって素晴らしい条件に恵まれています。立地条件に加え、農業 者の優れた技術により、収穫量半世紀以上連続日本一のいちごをはじめ、コシヒカリ・な すひかり・とちぎの星などのとちぎ米、とちぎ和牛など全国に誇れる農畜産物を生産し ています。

令和2年の栃木県の農業産出額は2,875億円で全国9位の地位にあり、米麦、大豆など の土地利用型作物が26%、園芸関係が31%、畜産が43%となっており、バランスのとれ た生産構造を確立しています。

さて、国内農業を取り巻く環境ですが、withコロナ時代に移行しつつあるものの、外 食・観光産業の変動に伴い、農畜産物の消費低迷が続いております。特に影響の大きい 「お米」に対しては、昨年に引き続き、作付け転換の推進や消費拡大、ブランド確立に全力 で取り組んでまいります。

また、農業生産の現場では農家の高齢化、担い手不足で生産基盤の脆弱化が進むなど、 生産基盤維持が急務となっています。

さらには、激動する世界情勢の影響を受け、円安や輸入資材の調達の不安定化が顕著 となり、農業経営に欠かせない原油や肥料、飼料などの資材価格高騰に拍車がかかり、農

業現場の一層の負担増が懸念されています。

このような中、本会は労働力支援やICTといった革新的技術の導入、物流課題への対応、生産コストの低減及び実需 者ニーズに基づいた生産提案などを進め、引き続き「生産基盤の確立」に取り組みます。

特に喫緊の課題である、肥料原料調達先の多角化による安定確保、安価なBB肥料の開発・提案、主要銘柄への集約、 土壌診断に基づく適正施肥の提案、共同購入トラクターの推進など、生産コストの削減に一層努めてまいります。

また、「とちぎ米広域集出荷センター」の活用、農機事業一体運営といった拠点型事業の強化による流通コストの削 減やサービス向上を実践いたします。

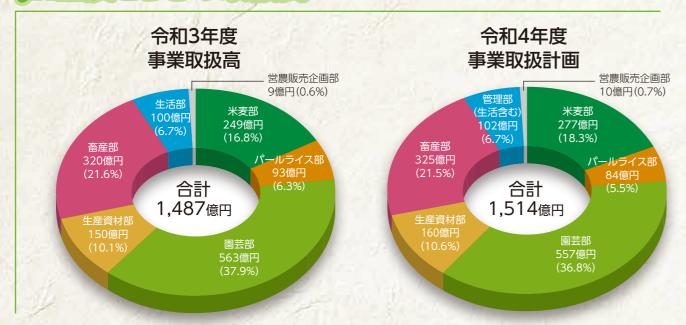
販売面では、青果物や米の契約販売の拡大、冷凍野菜事業による加工向けニーズへの対応強化、とちぎ食肉センター を起点とした牛・豚の集荷拡大と「とちぎ和牛」の輸出促進、いちごやトマトの実証栽培施設「ゆめファーム」を活用し た新規就農者・後継者の育成を一層強化し、生産者手取りの最大化に努めるとともに、「たちつてとちぎ」を合言葉にし た産地とちぎブランドの推進・確立を図ります。

新型コロナウイルスの影響下においても、食料の供給を止めることはできません。急速に変化する生産・流通・消費 動向に対応するためにも、生産振興・販売力強化・拠点型事業の一体運営など、持続可能な生産基盤の確立を引き続き 支援してまいります。

結びに、私たち全農栃木県本部は、生産者手取りの最大化、農業生産の拡大を目指し、「農家組合員のために」という 基本姿勢のもと、県内JAと一体となって全力で取り組んでまいります。「生産者と消費者を安心で結ぶ懸け橋」機能 (全農グループ経営理念)の実現に向け、2030年のめざす姿である「持続可能な農業と食の提供のために"なくてはな らない全農"であり続ける」ため、努力し続けてまいります。

全国農業協同組合連合会栃木県本部 県本部長 池田 佳正

JA全農とちぎの取扱高



本会の取り扱う主な農畜産物

園芸

【いちご】



- ●とちおとめ
- ■スカイベリー
- ●とちあいか

半世紀以上にわたり 収穫量全国1位を獲得!

【梨】



●幸水 ●豊水

なずのかり

●にっこり梨

「幸せ、豊かに、にっこり」が合言葉! 旬がつながる品種リレー!

【野菜重点5品目】



- ●トマト ●にら
- ●なす ●きゅうり
- ●ねぎ

大消費地への近さを生かして、 新鮮な野菜をお届けします。

米

1. A A Earlie M ●県産コシヒカリ「とちほのか」

- ●なすひかり
- しとちぎの星
- ●県産コシヒカリ「栃乃プレミア」
- ●ブレンド米「穂のキセキ」

コシヒカリ(県北地区)は 令和3年産食味ランキングにて 「特A」を獲得!

畜産

育てています。



県本部長あいさつ/JA全農とちぎの取扱高 本会の取り扱う主な農畜産物

営農販売企画部

販売部門の部門横断的企画業務や消費宣伝活動を担う「総合販売企画課」、冷凍野菜事業を中心に、加工・業務用野菜の販売機能を担う「直販課」、省力化技術等の提案や支援、新規就農や労働力確保、水田活用作物の提案による生産基盤維持拡大を図る「担い手支援課」の3課で構成され、農業生産基盤の維持・拡充と県産農畜産物のファン作り

を目指します。

総合販売企画課

統一的キャッチコピー「たちつてとちぎ」の総合窓口、インターネット販売JAタウン「とちぎ新鮮倉庫」の運営や量販店でのフェア開催による県産農畜産物のブランド確立

直販課

加工・業務用冷凍野菜の販売を核とした生産者手取り最大化の取り組み

担い手支援課

JA営農・経済渉外員への研修や省力化技術等の提案による労働力支援、露地野菜等水田活用作物の提案による生産拡大と販路開拓の取り組み、みどりの食料システム戦略に対応した環境負荷軽減への取り組み







: JA ZEN-NOH TOCHIG

お客様の「美味しい」の声が励みです!

総合販売企画課 草島 萌(2021年入会)



総合販売企画課では、県産農畜産物のブランド確立・販売力強化を目的とし、量販店での販促活動や新規取扱店獲得、インターネット販売、SNSを活用した宣伝、輸出戦略を実践しています。

その中で私の担当業務は、産地直送ECサイト「JAタウン」内にある「とちぎ新鮮倉庫」の管理運営を行い、栃木県産農畜産物を販売することです。具体的には、JAや企業と調整しながらの商品設定、ショップページの編集、お客様の対応等を行います。そのほか、量販店での販売促進活動等も行います。

一般のお客様と直に接する貴重な業務であるため、様々な意見や感想の声を直接頂けることがやりがいにつながっています。





JA ZEN-NOH TOCHIGI

"産地とちぎ"ブランド 確立を目指して

農産課 保澤優輝(2019年入会)



農産課には、主にビール大麦・民間流通麦・大豆等の生産振興・集荷・販売を行う販売部門と、米麦種子・大豆種子・米麦用資材等をJAへ供給する供給部門の2つがあります。

その中で私はビール大麦・民間流通麦の販売部門を担当しております。栃木県は全国有数のビール大麦の産地であり、安定生産と品質向上を第一目標に掲げ、JA・生産者への営農指導やビール会社への販売を行っています。

また、栃木県はビール大麦以外にも小麦や食用大麦の生産が盛んで、品種によって東北から九州の様々な製粉・精麦メーカーに販売を行っています。メーカーの多種多様なニーズに応えることは容易なことではありませんが、生産者の手取り向上のため、日々奮闘しています。





米麦部

米の消費が減少する中、産地としての信頼と品質向上のため、消費動向や実需者の要望に合わせて、とちぎ米の取引拡大・生産体制の確立に取り組んでいます。麦・大豆では、生産者の安定収入確保に向けて、用途別品種の生産提案や加工適正に優れた有望種の生産拡大を進めています。また、産地交流も積極的に実施し、米・麦・大豆の生産者と消費者の顔が見える活動にも努めます。

各課の紹介

米穀課

米穀の販売・精算業務(うるち米、もち米、 酒米)、とちぎ米広告宣伝

米麦総合課

米穀の集荷業務(主食用米・水田活用米穀)、 生産振興、農産物検査員育成、とちぎ米広域 集出荷センターの運営

農産課

ビール大麦、民間流通麦、大豆・小豆、米麦・大豆種子に関する業務、包装資材等の供給







5 | 営農販売企画部 | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | ***

パールライス部

: JA ZEN-NOH TOCHIGI

栃木県内の生産者が大切に育てたお米の 仕入、精米、商品の販売までを手掛けている 部署です。販売先のニーズに合わせた商品 の提案や、"とちぎ米"のブランド浸透を図る 「パールライス販売課」、原料玄米の仕入管 理や受渡業務を担う「パールライス業務 課」、原料玄米の精米・品質管理を担う「パールライス製造課」の3課から成ります。

各課の紹介

パールライス販売課

とちぎ米を量販店・業務用需要者等へ販売

パールライス業務課

原料の仕入・管理、受渡

パールライス製造課

精米工場の運営・管理







安心安全で美味しい "とちぎ米"をお届け!

パールライス販売課 海老原 秀我(2022年入会)



パールライス部では、栃木県内の生産者が大切に育てているお米の原料仕入から販売まで、全てを手掛けています。 私の所属するパールライス販売課は主に、大手外食チェーン・コンビニエンスストア・県内量販店を中心に、販売先のニーズに合わせた商品の提案を行っています。

業務課、製造課と連携して玄米や精米の品質管理等に関する業務も担っており、パールライス部一丸となって、確かな品質の精米を消費者にお届けしています。

その中で私の担当は、栃木県産米の魅力をPRし、販売数量拡大に向けたお客様への提案のサポートをすることです。そのためにはリアルタイムな情報収集と、販売促進に活かせるよう内部共有をすることが重要となります。より多くの消費者に栃木のお米の魅力を伝えられるよう、尽力していきます。







JA ZEN-NOH TOCHIGI : :

とちぎの生産者の 所得向上のために

流通対策課 伊澤陽平(2020年入会)



私が所属する流通対策課は、県内青果物の流通・販売及び 生産振興を主な業務としています。流通・販売業務では、栃 木県としての販売方針を決定し、各産地やJAと協議しなが ら生産者手取りの最大化を目指します。また、市場での有利 販売のために、県内の生産出荷情報を発信しています。合わ せて、メディアやSNS等を活用したPR活動にも力を入れて 取り組んでいます。

その中で私は、JA足利地区担当者として、メイン品目等の出荷状況確認、市場と直販取引の値決め、出荷量調整等を担っています。また、市場に向けた県内青果物の生産出荷情報を発信するため、直接圃場やJAに出向き、情報収集を行っています。

生産者の手取り最大化のため、日々の業務に精一杯励んでいきます。





栃木を代表する品目"いちご"を含む果実、野菜、花きなどのブランド強化と販売拡大に努めるとともに、販促フェアや輸出の取り組み、生産者手取りの最大化・マーケットインに基づく契約的販売(買取販売・直接販売)を重点卸売市場及び実需者などと連携し取り組んでいます。また、低コスト・省力化・環境に対応した資材の普及拡大や、優良苗の安定

園芸部

各課の紹介

供給を進めています。

園芸総合課

県産花きの流通販売、精算業務

流通対策課

県産の野菜・果実の流通販売、青果物の生 産振興

東京青果事務所

県産の野菜・果実の販売先推進

広域集出荷施設課

青果物の広域集出荷施設の企画・取得準備、 県産の野菜・果実の流通販売、青果物の生 産振興

園芸資材課

ビニールハウスや段ボールなど資材類の 供給、種苗生産・供給







7 | パールライス部

生產資材部

生産コスト低減のため、肥料部門では、低コスト肥料・省力化水稲流し込み肥料の普及や、土壌診断に基づく適正施肥を進めています。農薬部門では、農薬適正使用の徹底、環境に配慮した防除の実践、低コストの担い手直送規格や大型規格農薬の推進、労力軽減の水稲流し込み除草剤などの普及拡大に努めています。農業機械部門では、共同購入による低価格トラクターや中古農機の取扱拡大に取り組んでいます。

各課の紹介

肥料農薬課

肥料・農薬の受発注・普及、施肥・防除の指導、資材店舗指導

肥料農薬推進課

肥料農薬の推進業務

農業機械課

農業機械の企画・仕入・供給業務

農機一体運営課

農機事業一体運営化業務、広域農機センターの運営







· JA ZEN-NOH TOCHIGI

生産者の負担を 少しでも減らすために

農業機械課

中尾海斗(2020年入会)



農業機械課では、農畜産物の生産に必要不可欠な農業機械を多数取り扱っており、生産者に満足いただけるよう、低コスト・高品質な農業機械の供給に取り組んでいます。また、展示会や実演会等のイベントの企画や、農機メーカーとタイアップした各種キャンペーン、農作業事故撲滅に向けた啓蒙活動を行っています。

その中で私は、JA農機センターへの農業機械の推進業務に携わっています。具体的には、生産者の手取り最大化を目指し、JAグループが取り組んでいる共同購入トラクターや、JAオリジナル型式農機・重点推奨型式等の推進を通じ、農機事業のJAグループへの結集に取り組んでいます。また、最新技術の普及促進のため、スマート農機の製品研修会や実演会の提案並びに、担当するJA農機センターの更なるサービス向上を目指し、技術力や商品知識の向上を図るため、技術講習等の提案も行っています。

生産者の皆様の生産コストが少しでも低減できるよう業務に取り組んでまいります。





-NOH TOCHIGI:

全国屈指の畜産県・とちぎを さらに盛り上げます!

食肉販売課 角田 智哉(2021年入会)



私が所属する食肉販売課は集荷部門と販売部門の二つに分かれています。集荷部門では、各農家から肉豚の集荷を行い、枝肉の格付け、選畜を行っています。販売部門では、メーカー、卸売店、量販店に部位ごとにカットされた部分肉や加工肉の販売を行っています。

私は販売部門に所属しており、主に加工品の販売を担当しています。具体的には、販売業務に伴う商品や原料の手配、受注した商品の準備を含めた在庫管理、お中元・お歳暮用ギフトの商品設計などを行っています。

多くの消費者に「とちぎゆめポーク」をはじめとする栃木 県産の美味しい魅力あふれる豚肉をお届けできるよう日々 心掛けております。





音産部

肉牛は「とちぎ和牛」や「とちぎ霧降高原牛」、「日光高原牛」など、県産ブランド牛の消費宣伝と販路拡大に向けた活動を積極的に展開し、首都圏における県産ブランド牛日本一の地位の実現を目指しています。肉豚は「とちぎゆめポーク」を県産ブランド豚として、地位の確立に努めています。また、生産面では矢板市場上場頭数の維持拡大や、キャトルセンターによる子牛頭数の確保を行い、生産基盤の確立に取り組んでいます。

各課の紹介

肉牛販売課

肉牛(とちぎ和牛・とちぎ霧降高原牛・日光 高原牛等)の集荷・販売

食肉販売課

肉豚(とちぎゆめポーク等)の集荷・加工・販売

畜産生産課

矢板家畜市場、キャトルセンター、家畜診療所の運営







9 | 生産資材部

管理部

コンプライアンス部門では、コンプライアンス・リスク管理体制の強化に取り組んでいます。企画管理部門では、事業部門と連携し、本会の事業計画策定および目標にもとづく進捗管理や販売力強化・消費拡大に向けた広報活動を進めています。また、総務部門では、人材育成に関わる研修の実施や勤怠管理、資産管理に計画的に取り組んでいます。物流部門では、物流コストの抑制と生産資材の安定的な戸配送を目的として県域物流を運営しています。さらに施設部門では、一級建築士事務所を設置し、農産物集出荷場などの農業施設の建設や組合員の住宅リフォームなどに取り組んでいます。

各課の紹介

コンプライアンス推進課

コンプライアンスにかかわる業務

企画管理課

経営企画管理にかかわる業務、経理にかかわる業務、広報業務

人事、総務、管財にかかわる業務 物流対策課

県域物流運営管理、関連システムの維持管理 施設住宅課

農業施設の建設や農住事業の展開







: JA ZEN-NOH TOCHIGI

職員のはたらきやすい 職場環境を目指して

松本一晟(2021年入会)



私が所属する総務課では、オフィス環境整備や備品管理等を行う総務、採用業務や勤怠管理等を行う人事、資産管理や 税務関係業務等を行う管財と大きく分けて3つの業務を行っ ています。

その中でも私は管財業務と、それに関わる決裁事務や経理 処理を担当しています。具体的には、業務車や事務用品、賃貸 借物件等の管理を行っています。さらに、会内ネットワークや 電子機器端末のシステム関係も管理しており、組織を支える サポート役を担っています。

県本部全体に包括的に関わるため、幅広い経験が積める反面、重みを感じる業務ですが、責任感を持って日々の業務に励んでいます。





· JA ZEN-NOH TOCHIGI

地域の皆様の生活に 寄り添ったサポートを

栃木推進課 西本 祐子(2017年入会)



私が所属する栃木推進課では、地域の活性化促進のため、 県内10JAの直売所等を通じ、安心・安全なエーコープマー ク品等の食品や生活必需品の供給及び、安全・安心・新鮮を モットーとした「JAふれあい食材」という宅配サービスを運 営し、2日に1回利用者のご自宅までお届けしています。

その中で私は、JAふれあい食材の受発注管理・物流管理・ 商品の選定や仕入を担当しています。仕入から供給まで一連 の流れを担当させて頂いており、責任も伴いますが、やりが いのある業務です。また、内外問わず多方面との連携が必要 なため、コミュニケーションを大切に業務に励んでいます。

これからも、組合員をはじめ地域の皆様の生活に寄り添い、豊かな暮らしをサポートできるよう、日々の業務に取り組んでまいります。





生活事業

生活事業では組合員はじめ地域の皆様の暮らしに必要な生活用品を提供しています。食品を主とした「エーコープマーク品」は"安全で健康を守る"をコンセプトに開発されたJAグループ独自のブランド品で、多くの皆様にご愛顧いただいています。また、食の安心安全、ライフライン確保のための食材宅配サービスも行っています。

各課の紹介

栃木推進課

エーコープマーク品等の供給、食材宅配に かかる企画・仕入・供給、食材宅配の推進 業務、食材センターの管理・運営







11 |管理部





名 称:全国農業協同組合連合会栃木県本部

称:全農栃木県本部

称: JA全農とちぎ

所:〒321-0905

栃木県宇都宮市平出工業団地9番地25

電話番号: 028-616-8800(代)

設 立:平成13年4月1日

昭和22年(1947年) 農業協同組合法施行

昭和23年(1948年) 栃木県購買農業協同組合連合会(県購連)設立

平成13年(2001年)

組合連合会栃木県本部(JA全農とちぎ)誕生

平成28年(2016年) 栃木県本部事務所を現住所(宇都宮市平出工業

生活事

7部26課31所場



農機一体運営肥料農薬推進肥料農薬課 園広東流園 芸域京通芸 材出果策合課荷事課課 進課

施務設課

種苗総合センタ

うしおなしは つおやすもが ののま南つ野 みや広広け広 や広域域広域 広域農農域農

域農機機農機 農機セセ機セ

※うつのみや広域農機センターはR4.9.1~稼働予定

昭和23年(1948年) 栃木県販売農業協同組合連合会(県販連)設立

県購連と県販連が合併し、栃木県経済農業協同 昭和27年(1952年)

組合連合会(JA栃木経済連)設立

JA栃木経済連とJA全農が統合し、全国農業協同

団地)に移転

全農 総代会(総会) 監事会

経営管理委員会

栃木県本部

パパパ

-ルライス製造課・-ルライス販売課

品 質 管 工 場

県本部運営委員会

農米穀課

道販課 総合販売企画課 担い手 ●とちぎ米広域集出荷センター●検査協会●東京事務所

いちごゆめファートをおぎゆめ工場

●全農栃木一級建築士事務所●繰域物流配送拠点(8拠点) 配送拠点(8拠点)

施設住宅課

流務画ン対課管プ

策課

理学

管理部

〒321-0905 宇都宮市平出工業団地9-25

コンプライアンス推進課 ☎028-616-8803 FAX 028-616-8808 管務 曲 課 ☎028-616-8812 FAX 028-616-8808 課 ☎028-616-8856 FAX 028-616-8860 宅

〒329-1104 宇都宮市下岡本2087-29

総合物流センター ☎028-671-8899 FAX 028-673-8411

営農販売企画部

〒321-0905 宇都宮市平出工業団地9-25

総合販売企画課 2028-616-8805 FAX 028-616-8819

〒321-0977 宇都宮市川俣町338-2

とちぎゆめ工場冷東野菜管理室

〒321-4546 真岡市砂ヶ原1293

いちごゆめファーム

米麦部

〒321-0905 宇都宮市平出丁業団地9-25

課 ☎028-616-8820 FAX 028-616-8828 課 ☎028-616-8821 FAX 028-616-8828 合 ☎028-616-8824 FAX 028-616-8829 査 協 会 ☎028-616-8822 FAX 028-616-8828

〒329-1579 矢板市こぶし台2-1

とちぎ米広域集出荷センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-17-11 榮葉ビル4階

米 穀 課 東 京 事 務 所 ☎03-3518-9807 FAX 03-5280-6868

パールライス部

〒321-3325 芳賀郡芳賀町芳賀台198-2

パールライス販売課 ☎028-680-4334 FAX 028-677-4787 パールライス業務課 ☎028-677-4661 FAX 028-677-4787 パールライス製造課 ☎028-611-4600 FAX 028-677-4787

園芸部

〒321-0905 宇都宮市平出工業団地9-25

課 ☎028-616-8831 FAX 028-616-8837 課 ☎028-616-8832 FAX 028-616-8837 広域集出荷施設課 ☎028-616-8833 FAX 028-616-8837 園 芸 資 材 課 ☎028-616-8834 FAX 028-616-8835

〒321-2118 宇都宮市新里町丁字神鳥1655-1

園芸種苗総合センター ☎028-665-7944 FAX 028-665-7947

〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1 大田市場事務棟4階

東京青果事務所 ☎03-5492-5341 FAX 03-5492-5346



株式会社JAグリーンとちぎ

〒329-1105 宇都宮市中岡本町2713-1 **☎**028-671-8866

肥料・資材の生産・加工から農畜産物など の流通全般までを担う地域密着型の総合 企業です。



株式会社ジェイエイ栃木ライフ

〒321-0905 宇都宮市平出工業団地26-4 **☎**028-660-3300

アトラスホールを中心としたJAの総合 葬祭サービス会社です。

生産資材部

〒321-0905 宇都宮市平出工業団地9-25

料 農 薬 課 ☎028-616-8840 FAX 028-616-8847 料 農 薬 推 進 課 ☎028-616-8840 FAX 028-616-8847 業 機 械 課 ☎028-616-8842 FAX 028-616-8849 農機一体運営課 ☎028-616-8843 FAX 028-616-8849

〒321-4325 真岡市田町1356-1

はが野広域農機センター ☎0285-83-8025 FAX 0285-84-4911 〒328-0002 栃木市惣社町1485-12

しもつけ広域農機センター ☎0282-29-7033 FAX 0282-29-6377

〒321-0604 那須烏山市中山550-1

なす南広域農機センター ☎0287-82-0055 FAX 0287-82-0011 〒323-0053 小山市大字小袋170-2

おやま広域農機センター ☎0285-38-2029 FAX 0285-38-2032 〒329-1301 さくら市箱森新田589-1

しおのや広域農機センター ☎028-612-3420 FAX 028-612-3421 〒321-0901 宇都宮市平出町3565-1

うつのみや広域農機センター ☎028-663-2651 FAX 028-663-2720

畜産部

〒321-3303 芳賀郡芳賀町稲手田1921-7

内 牛 販 売 課 ☎028-689-9033 FAX 028-689-9020 食 内 販 売 課 ☎028-689-9022 FAX 028-689-9020 ミートセンター ☎028-689-9022 FAX 028-689-9020 アウトパックセンター ☎028-689-9022 FAX 028-689-9020 〒321-0905 宇都宮市平出工業団地9-25

畜 産 生 産 課 ☎028-616-8851 FAX 028-616-8854

〒324-0492 大田原市湯津上5-1068

キャトルセンター

〒329-1573 矢板市越畑明神前328-1

矢 板 家 畜 市 場 ☎0287-48-0350 FAX 0287-48-1509

〒108-0075 東京都港区港南2-3-26 モンテーヌ品川3階301号室 東京畜産事務所 ☎03-3471-6006 FAX 03-3471-5880

生活事業

〒321-0905 宇都宮市平出工業団地26-4

栃 木 推 進 課 ☎028-616-8855 FAX 028-616-8859

関連会社



株式会社JAエルサポート

〒321-0111 宇都宮市川田町1033-2 **2**028-633-4800

ガス事業・石油事業・建設事業を通じて、 組合員・消費者の快適な生活を支援する 総合サービス会社です。